

WE ARE YOUR DOL



Department  
of Labor

## 労働者としての権利を知る 職場における労働法違反を防止する方法

ニューヨーク州労働法に基づく自分の権利を知っていれば、職場で自分を守ることができます。職場で留意すべき基本的な事実とヒントをご紹介します。

### 賃金

どんな仕事であろうと、どんな労働者であろうと、誰もが最低賃金を得る権利があります。週40時間を超えて働く場合、在宅介護労働者には例外はあるものの、超過勤務分の割増賃金が支払われなければなりません。

2024年1月1日より、週56時間を超えて働く農業労働者は、超過労働時間に対して通常の給与の1.5倍の割増賃金を支払うことが求められるようになりました。

ニューヨーク州の最低賃金率の詳細については、[dol.ny.gov/minimum-wage](https://dol.ny.gov/minimum-wage)をご覧ください。

最低賃金と時間外労働に関する法律は、たとえ不法就労や有給であっても、すべての労働者に適用されます。

- 時給、日給、週給
- 現金または小切手
- 帳簿外での賃金の支払い

最低賃金が支払われていない、あるいは超過勤務に対して割増賃金が支払われていないと思う場合は、申し立てについてお尋ねください。888-469-7365にお電話ください。

### 労働災害補償

移民の状態に関係なく、作中に怪我をした場合、労働災害補償を受けることができます。Advocate for Injured Workers（負傷した労働者のための擁護者）（電話：800-580-6665）までお問い合わせください。

### 自分を守る

申し立てが必要になった場合に備えて、できるだけ多くの情報を書き留めておいてください。これには以下が含まれます：

- 雇用主の氏名（名、姓、連絡先）
- 勤務先の住所および電話番号
- 車の州名とナンバー（仕事で誰かに迎えに来てもらう場合）
- 連絡先（氏名、電話番号）
- 仕事の開始時間と終了時間（食事の時間も含む）
- 雇用主が合意した給与額

許可証や免許証に記載されている会社名を書き留めるか、名刺を受け取ってください。そうすれば、雇用主はあなたが雇用主の情報を持っていることを知り、労働法に違反する可能性が低くなります。

カメラ付き携帯電話を持っていれば、職場や上司を含む同僚の写真を撮ることができます。こうすることは申し立ての助けになります。

### 警告のサイン

労働法違反を警告する危険信号はたくさんあります。以下の場合に、あなたは賃金窃盗の被害者である可能性があります。

- 労働時間の記録を受け取ることができない場合（小切手でも現金でも）
  - 作業に必要な備品代や器物破損の代金を請求される場合
  - 少なくとも6時間連続して働き、少なくとも30分の食事時間がない場合
- 雇用主との間に仕事上の問題がある場合、労働局はあなたの申し立てを支援できます。

### 支援について

申し立てをする場合は、働いていた州の労働局にお電話ください。

労働局の電話番号は以下のとおりです。

ニューヨーク：	888-469-7365
ニュージャージー：	609-292-2305
コネチカット：	860-263-6790
ペンシルベニア：	717-787-4671
マサチューセッツ：	617-626-6975

New York State Department of Labor  
移民政策課  
877-466-9757